

令和三年度 一学期始業式

只今、新しくお迎えした十七名の先生を含めた
四三名の先生方、そして、午後の入学式で迎える
新入生**一三〇名**を加えた全校生徒**三七六名**によ
り、令和三年度の上田市立第三中学校が本日スタ
ートします。

コロナ禍は依然として続いており、本日の入学式
も2・3年生は参列することができず、残念でなり
ません。しかし、コロナ禍二年目を迎え、引き続き
感染対策を徹底させながら、昨年度の経験を踏まえ、
全校生徒、教職員が一丸となり、より創造的・発展
的な一年間にしていきたいと思えます。

そのためには、「自主性を養う」という本校の学校
教育目標を実現していく以外に他ならないと思
います。授業をはじめとする学習活動、生徒会活動、
部活動、そして、様々なトラブルや困難など、すべ
ての場面において、「自分で考え、判断し、行動す
る」ことで、新しい自分を見つけ、新たなものを生
み出していったほしいと思えます。

これは、決して無理なことではありません。昨年
度、清掃の時間がカットされ、教室の汚れに不快を
感じたことから、クラス独自の美化活動を生み出し

ていった取組、授業に集中できないクラスの状況に
対して、自分たちで授業時の約束事を決め、授業規
律を高めていった取組、そして、全校の話し合いに
より新たな合唱コンクールを創り出した取組等、振
り返ればすでに実践していることは多々あります。
このような取組をさらに増やし、積み重ねていきま
しよう。

この春休み中、私は、生徒会三役の皆さんと懇談
の機会をもちました。正副会長さんの公約や今年度
の生徒会の重点活動・要望等について、当初三分
の予定でしたが、気がつけば一時間を越える大変充
実したものになりました。同時に「自主性を養う」
ためには、「話し合い・対話」が大事であることも改
めて実感しました。

一人一端末の導入など学校も大きく変わります。
私も含め、先生方とよく話し合い・対話をし、時代
の変化、そしてコロナ禍に柔軟に応じた、より生徒
が主人公の学校を創り出していきましよう。主張す
れば責任が生じます。厳しさも増します。しかし、
その過程を大切にし、本物の自主性を求め続けてい
くのが三中生なのだと思えます。よろしく願いま
す。